



手つなぎの会 総会

各団体の 総会終了!!



各地区酪農対策協議会 定期総会



青年部 通常総会



計根別乳牛検定組合 通常総会



計根別農協酪農ヘルパー利用組合
通常総会



計根別農協乳牛改良連合会
定期総会



えふ・すういーる 定期総会

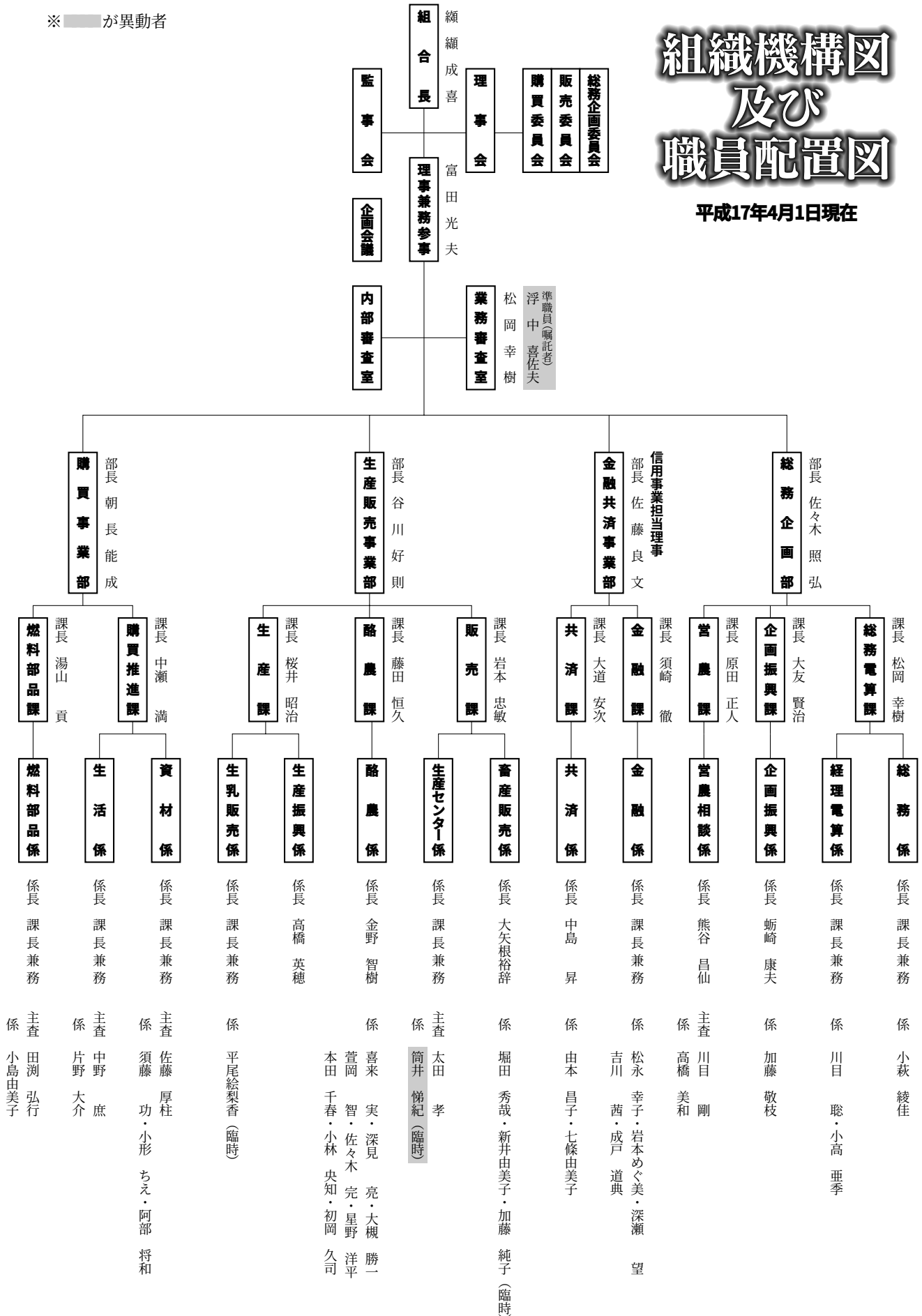


計根別ジュニアホルスタインクラブ
通常総会

※ が異動者

組織機構図 及び 職員配置図

平成17年4月1日現在





最後の別れを告げる謝さんと歐陽さん



研修修了書を受け取る謝永兵さん（左）と歐陽増理さん（右）



今年も4名の実習生を受け入れ～中国農業研修生派遣受入事業～

計根別農業協同組合



受入先の長尾さんとの会話を楽しむ唐華さん



この日は何回目の「カンパイ!!」ですか？



役員さん、組合員さんに囲まれて真剣な会話も…

計根別農協では、中国農業研修生の派遣受入事業として、日中両国人民特に農業従事者及び農業青年間の交流を促進し、日中両国の農業振興に寄与することを目的として、本年度も新たに四名の中国人実習生を受け入れた。

四月十一日の受入式（歓迎会）では、農協関係者や実習生を受け入れる組合員、研修生などが集い、研修寮にて四名の実習生を迎えて盛大に歓迎のセレモニーが行われた。

また、昨年から研修を積んでいた歐陽増理さん、謝永兵さんの二名が一年の研修期間を終えて、瀨瀬組合長から研修終了書が手渡され、二人の送別会も兼ねての催しとなり、組合員や研修生が当時の事を懐かしく話し、参加者全員で無事に研修期間を勤めた二人を祝した。

その後、四月二十日に歐陽増理さん、謝永兵さんの二人を無事に送り出し、現在は五名の中国人実習生がそれぞれの組合員宅で研修に励んでいます。



受入先の組合員さんと中国人研修生

【十七年度中国実習生、受入先】

王 燕（おうえん） 田中 洋喜さん
 劉立明（りゅうりつめい） 蛭田久仁夫さん
 封 元（ふうげん） 生田 勲さん
 屈 鋒（くつほう） 佐久間 忠さん
【十六年度中国実習生、受入先】
 唐 華（とうか） 長尾 光信さん



この二人は何を話しているんだろう？



研修寮の仲間と「イエーイ!!」



組合長に肩を組まれ少し緊張ぎみの二人

3地区酪対定期総会終了

乾乳期の適正な飼養管理と牛乳・乳製品の消費拡大を…

4/20 南部地区酪農対策協議会

4/21 東部地区酪農対策協議会

4/22 西部地区酪農対策協議会

各地区酪対では、地域の酪農生産の振興と営農改善を目的として、第十三回となる定期総会をそれぞれ開催した。

定期総会は、各地区会長の挨拶により開会され、良質乳生産共励会表彰へと移り、各グループ、個人の栄誉が讃えられた。

来賓挨拶では、東部地区にて繰組組合長が「乳質改善の目標達成には深く感謝します。本年度の農協酪対は、牛の短命、環境問題、3-A-Day運動に取り組むので皆様のご協力をお願いします」と話した。

その後、議事では事務局より「生乳生産は減産を示したが、乳質成績が目覚しく向上し、全道的にもトップクラスになった」などの事業報告があった。

さらには、新年度に向けて多くの課題が山積みされているが、年間共通の取り組みとそれぞれの対策を掲げた事業計画（案）が提出され、地区酪対としての積極的な取り組みが期待される定期総会となった。



グループ部門表彰 2位 中計根別地区



グループ部門表彰(向上率) 1位 西竹地区



総会の開会を待つ役員と会員



事務局から説明を受ける出席者



東部地区
酪農対策
協議会



個人報償 須崎 智さん 他16名



グループ部門表彰(実績) 1位 若竹地区



東部地区で議長を務めた杉本公也さん(西竹)



来ひんの挨拶をする繰組組合長

【地区酪農対策計画】

（経営対策）

- ① 第五期生乳安定生産対策
- ② 道産牛乳・乳製品及び国産チーズの消費拡大運動
- ③ 酪農基本政策への参画と意見集約
- ④ 加工原料乳生産者補給金の安定的な確保に向けた要請活動
- ⑤ 生乳需給・計画生産情報の迅速な提供と対応

（技術対策）

- ① 新たな乳質改善対策
- ② 乾乳期乳牛の乳房炎治療と飼養改善
- ③ 生乳の衛生管理手帳と乳検成績の活用
- ④ 家畜防疫体制の強化

（環境対策）

- ① 良質乳生産共励会の実施
- ② 家畜糞尿処理施設の完全整備と先進地事例調査
- ③ 産業廃棄物・ゴミ処理対策の推進による生産環境整備の推進

（年間共通の取り組み）

乾乳牛のベストな飼養管理とチーズ消費拡大運動を展開しましょう



真剣な表情で総会に出席する組合員さん



安育会長の開会挨拶



南部地区で議長を務めた石毛剛さん(大成)と役員 右から2番目



グループ部門表彰 1位 共進地区



グループ部門表彰 2位 大麻地区



個人報償 永利嘉成さん 他12名



太田会長の開会挨拶



西部地区で議長を務めた本田信幸さん(養老牛) 右から2番目



前日からの悪天候により出席者も少なめの総会となりました



乾乳期の飼養改善で健康な牛づくりを…



● 地区別懇談会終了 ●

計根別農協では、四月二十五・二十八日にかけて各地区ごとに地区別懇談会を開いた。

懇談会では、十六年度の決算及び剰余金処分（案）、十七年度農協経営基本方針と各事業の取り組み並びに事業収支計画などが説明された。

とくに、乾乳期の飼養改善による乳質と生産性の安定、堆肥管理と有効活用、草地改良の推進と良質粗飼料確保による健康な牛づくり、組勘計画を重視した引き締まった経営などに重点が置かれた。

また、農

協経営では
コンプライ
アンス（法
令・倫理・規
範遵守）体
制の整備と
実践、個人
情報保護法
の遵守、戦
略的人材の
養成とネッ
トワークを
活かした普
及啓蒙活動の推進などが話された。

各会場からは、それぞれの取り組みに積極的な意見が交わされ、十七年度に向けて充実した事業が展開されます。



担当部長による計画説明



会場狭しと多数の組合員さんが出席



疾病予防対策に話題が集中

● メリットを活かして積極的な事業展開を… ● 計根別乳牛検定組合

その後、総代から「昨年度の乳質成績は？」などの質疑も出されましたが、提出された全ての議案を全会一致で承認されました。



議長を務めた柵木真喜夫さんと鹿野組合長



議案書を確認する組合員

議事に移ると、西竹地区の柵木真喜夫さんが議長を務め、巧みな話術でスムーズに議事が進められた。議案説明では、鹿野組合長から補足説明があり「助成金などが削減され、組合の運営資金を確保するために本年度は約二四〇万円の繰越をした。また、乳検事業のメリットを十分活用し、事業に参加して欲しい」と話され、厳しい情勢と乳検への加入推進を呼び掛けた。



計根別乳牛検定組合では、乳牛の資質と経営改善を目的として、四月十五日に各地区から総代三十三名が出席し、農協二階会議室を会場として第三十回となる通常総代会を開いた。

総代会では、鹿野組合長の挨拶により開会され、中標津町西澤町長、当農協瀬瀬組合長などがそれぞれ祝辞を述べた。そのなかで瀬瀬組合長が「乳検データを活用して乳牛の長命化に努めて欲しい」と組合に対する期待が寄せられた。

充実した事業展開と全戸加入を目指して…

第17回計根別農協
酪農ヘルパー利用組合通常総会



慎重に議案を審議する組合員

計根別農協酪農ヘルパー利用組合では、酪農労働の調整・緩和を図り、酪農振興と文化的ゆとりある生活向上を目指すべく、四月十五日農協二階会議室にて、組合員四十名の参加により第十七回通常総会を開いた。

総会は、太田組合長の挨拶により開会され「今年は、青年ヘルパー十三名が登録された。稼働実績も二二〇〇日を越え、平成十年から実施された傷病時対応も実績が上がり大きな成果となった」と話された。来賓からは、中標津町西澤町長が「ヘルパー事業の活用により地域の発展を目指して欲しい」と祝辞を述べ、その後、当農協頼頼組長、ファ



太田組合長の
開会挨拶

【ヘルパー利用料金】
(通常・特別)

現行	一八、一〇〇円 (税込)
改定	一八、九〇〇円 (税込)
(青年)	
現行	一七、八五〇円 (税込)
改定	一八、九〇〇円 (税込)

ム・エイ渡辺専務からの祝辞となった。

議事では、中垣博志さん(本別)が議長を務め、提出された議案が慎重に審議された。なかでも、料金改定や傷病時互助会規約の改正では、出席した組合員も終始真剣な表情でしたが、全議案承認され、盛会裏にて総会を終了した。



三役に囲まれ議長を務めた中垣博志さん(本別) 中央



保科 育(20歳)

- ①パチスロ
- ②立派な後継者目指して頑張ります



数間 隆介(25歳)

- ①音楽鑑賞
- ②頑張ります



業務主任/信田 健一(40歳)

- ①酒…
- ②目指セカリスマ!

(有)ファミ・エイ
**計根別
担当者
プロフィール**

- ①趣味・特技 ②抱負



井関裕美子(24歳) 吉田 恵美(21歳) 佐藤万里子(22歳)

- | | | |
|---------------|-----------|--------|
| ①食… | ①掃除 | ①絵画 |
| ②これからも仕事に励みます | ②更なる技術力UP | ②頑張ります |



長野 晃(31歳)

- ①家族サービス
- ②頑張ります



後藤 仁志(26歳)

- ①ツーリング・バイクいじり
- ②目指せ新規就農!

乳房炎、繁殖障害を防ぐために 適正な乾乳期の飼養管理を：

次回から生産者向け講習会予定 計根別農業協同組合



BCS 2.75 (泌乳前～中期)



BCS 3.00 (泌乳中～後期)



BCS 3.25 (乾乳期)



BCS 3.75 (乾乳期にこれ以上の過肥は危険です)



ボディコンスコアを説明する草刈課長



出席した職員でスコアリング



突然、フレッシュチェックを要求された
佐々木完くん

計根別農協では、本年度の重点実施事業として、乳房炎や繁殖障害を防ぐ適正な乾乳期の飼養管理を推進し、健康な牛づくりによる乳牛の長命連産に取り組もうと四月二十一～二十二日の二日間にわたり農協職員を対象として繁殖及び飼養管理学習会を開いた。

学習会では、根釧農業試験場乳牛繁殖課の草刈課長を講師として、乳検成績を活用した繁殖問題の抽出と改善のためのモニタリング方法の講義となった。

翌日は、現地まで足を運び実際に乳牛のボディコンディションをスコアリング。泌乳ステージに合わせた乳牛の適正なコンディションを学びました。

今後は、生産者向けの講習会を随時開催するので、多数の参加を期待します。



夜間の講義には職員20名以上が参加。乳検成績をもとに問題点の抽出を…

地区女性協会長に水沼和子さんが就任

第49回JA根室地区女性協議会通常総会終了



来年度の50周年事業に向けて慎重に議案が審議されました



今年の総会の中標津町経済センターにて開催されました



地区女性協新役員勢揃い。水沼会長(左)と西丸監事(右2)

三月二五日、中標津町経済センターコミュニティホールにて第四九回通常総会が行われました。

平成十六年度事業報告並びに収支決算、平成十七年度事業計画並びに収支予算(案)の設定、JA根室地区女性協設立五〇周年記念事業準備委員会の設置(案)並びに特別賦課金について審議され、満場一致にて承認されました。

また、役員改選においては計根別より水沼和子さん(大成地区)が会長に、上標津地区西丸アヤ子さんが監事に就任しました。

今後の政策に大きな期待が寄せられた貴重な懇談会



北村直人代議士との懇談会

四月十日、北村直人後援会(直進会)では、農協二階会議室を会場として、本年度の農政報告とその考え方を学ぶべく、約五十名の参加者により懇談会を開いた。

このたびの懇談会では、三月に決定された日十七乳価・関連対策の報告となり、中山間、畜環リース、土地利用型などの事業継続や脱粉過剰在庫問題などが説明された。

さらに、北村代議士から「生産者が搾った牛乳は、一滴たりとも無駄にはしない」と力強い発言を頂き、今後も新たな



真剣な表情で説明を聞く青年部員



青年部を代表して影山前部長が…



北村直人代議士

発想とバラエティーに富んだ内容にて牛乳の消費拡大に取り組むとの事でした。

会場からは、青年部を代表して影山部長が「将来的な不安を抱えて、今後の酪農はどうなるのでしょうか?」という質問が投げ掛けられ、脱粉処理の抜本的な対策、チーズ供給体制、資材高騰による施設投資への支援などが要望として挙げられ、厳しい酪農情勢が続くなか、北村代議士に対する期待も高まる貴重な懇談会となった。

最後は、後援会の後藤会長より「まだまだ課題は山積みです。今後も北村代議士の活躍を期待する」との挨拶で閉会となった。

元気なおじいちゃん、 おばあちゃんの紹介

手つなぎの会



蛭田さん自らが書き上げた見事な般若心経



ワープロ操作も自由自在。
いつも議案書は自分で作っているようです



最近、デジタルカメラにも興味があるようです

幅広い趣味を持ち、ご多忙な毎日を送るおじいちゃん、蛭田忠吉さんの紹介です。蛭田さんは、大正十一年生まれの八十二歳。朝は六時に起床、七時過ぎから朝食をとり、テレビでニュースを観るのが日課のようです。大好きな番組は？と尋ねると、笑う世間は鬼ばかりと答えてくれました。でも先日番組が終了してとても残念そうでした。



本別地区 蛭田 忠吉さん (82)

色々なことに取り組み、般若心経や水墨画を書き、踊り、デジタルカメラでの写真撮影など、今では趣味も数え切れないほどになった蛭田さん。地元(本別)からの信頼も厚く、本別緑クラブの会長を務めています。議案書も自らがワープロを操作して作成しているのには驚きです。また、緑クラブの活動内容も拝見させて頂きました。が、会館周辺整備、ゲートボール大会、手つなぎ本別会員との交流会、五月と十一月に開催される芸能発表。それに向けた舞踊練習も毎月のように行われています。奥さんのサメ子さんから「何か知らないけど、毎日忙しいみたいですよ」と話されていました。

長生きの秘訣は？と尋ねると「新しいことに挑戦したい。という気持ちで元気の源！」と答える蛭田さん。誰もがやらないことに興味を持ち、今年の芸能発表では新ネタのマジックが披露されるという噂です。



昨年、手つなぎふれあい会、で踊りと歌を披露



蛭田忠吉さんとサメ子さん(妻)。とても仲の良いご夫婦でした

これから、地域の人たちに親しまれ、多くの趣味で楽しい時間を過ごしてください。

自分たちで出来ることを 長く続けていきたい

手つなぎの会 総会

手つなぎの会では、本年も高齢者の方々が地域でいきいきと元気に暮らし、励まし助け合う活動を展開しようと四月四日、農協和室にて、手つなぎの会総会を開いた。

総会は、相澤みね会長の挨拶で開会され「手つなぎの会も設立してから五年目を迎えた。みんなも無理をせず、自分たちで出来ることを長く続けていきたい」と話した。議事に移ると事務局より事業報告、事業計画等が説明され、進行了た議事も全て承認されました。

その後、役員改選が行われ次のとおり役員が選任されました。



手つなぎの会新役員（前列）と会員（後列）

【役員】

会長	水沼和子(大成)
副会長	相澤みね(本別)
監事	瀬瀬和子(大成)
広報	有原洋子(西竹)

本年度も 積極的な活動を…

えふ・すういーる定期総会

えふ・すういーるでは、本年度も会員相互の親睦を深め、消費者・地域とのふれあい活動、営農技術の向上などを目的として、四月十一日農協和室にて定期総会を開いた。

総会には、来賓として農協、ホクレン、普及センターを招き、十六年度事業報告、十七年度事業計画の内容にて議事が進められた。

事業計画のなかでは、本年も各種イベントへの積極的な参加、ふれあい学習会を通じて地域の子供たちに酪農の魅力を伝える活動が継続され、各種学習会、視察研修の開催など全会一致で承認された。

最後に、農協（佐々木部長）から「本年度は、乳牛の飼養管理に取り組んで欲しい。とくに、乾乳と繁殖管理を徹底して頂きたい」と話され、本年度の学習会等での取り組みが期待され、充実した内容での総会となった。



農協を始めとする関係機関との懇談も交えた有意義な総会となった



少し緊張ぎみで総会に臨むメンバー

第29回定期総会盛会裏に終了

計根別農協乳牛改良連合会定期総会

四月四日、ホテル養老牛にて
会員、関係者約四十名が集い、
本年度で二十九回目を数える計
根別農協乳牛改良連合会定期総
会が開催された。

例年より十日ほど早い開催とな
ったが、会員多数の参加によ
り昨年同様の盛り上がりとなっ
た。開会の冒頭では、二瓶義則
会長が「昨年の共進会等の好成
績を讃えると共に会員・各関係
団体のご協力により活発な活動
ができた」と謝辞を述べ、今年
度については三十周年を控えて
いることから準備を怠らないで
進めて行く等の挨拶があった。

議事は、東部地区同志会の二
瓶裕貴さんを議長として、全て
の議案が原案通り可決されるな
ど円滑に進められた。また、会
員からは「過去の功績を検証し
ながら、今後も活発な活動を展
開して欲しい」などの意見が出
され、緊張感を持ちながら連合
会として機能していくことを確
認した。

総会終了後は、特別表彰に伴
う祝賀会を開催し、受賞者の功
績を讃えた。

下記は特別表彰受賞者

計根別乳牛改良連合会 特別表彰

の会員は過去表彰済み

【乳タンパク量 1,000ポンド (305日)】

ロッキー ノーザン ヒッポ

3産 M (kg) 13,482 P (%) 3.5 P (kg) 470

所有者/田中 洋希氏

ジョハナ パークス ポー

4産 M (kg) 13,487 P (%) 3.4 P (kg) 457

所有者/中村牧場

エーエス ベル メイヤー デラ

5産 M (kg) 17,936 P (%) 3.0 P (kg) 536

所有者/助口 明氏

【牛群平均乳量 10,000kg以上 (1~12月)】

牛群平均 10,512kg 美馬農場

牛群平均 10,380kg 星野 淳氏

牛群平均 10,061kg 中村牧場

【エクセレント級獲得】

ディアランド スウィーティー ジョイナーET

6-00 3産 91点

所有者/ハイエストファーム

スターフィールド ヒンベル フォンド バッフィー

6-03 5産 90点

所有者/星野 淳氏

スターフィールド ヒンベル ラグネリー アンナ

5-04 4産 90点

所有者/星野 淳氏

サンハイ シャルム コムスター

5-04 3産 90点

所有者/株田 宏氏

スターフィールド ヒンベル アイニッシュ ブルー

6-06 5産 91点

所有者/星野 淳氏

サンハイ アイデアル チャーリー シーク

8-11 8産 93点

所有者/株田 宏氏

【北海道ホルスタインショナルショー1等1席!!】

4部 スプリング イヤリング クラス (15~18ヶ月未満)

HEF ジャン ジョーク 号

所有者/(有)ハイエストファーム

【1乳期20,000kg突破!!】 365日

エーエス ベル メイヤー デラ 号

所有者/助口 明氏

Mkg 20,721 F% 3.3 P% 3.0 SNF 8.2



40名の会員が集い盛大に開催された定期総会



議長を務めた二瓶裕貴くん(計根別)



二瓶会長による開会挨拶

特別表彰 受賞者



助口 明氏



星野 淳氏



ハイエストファーム



中村牧場



田中 洋希氏



株田 宏氏

新役員が選任され、 青年部の更なる活躍が期待される

第54回青年部通常総会



出席者全員で青年部綱領を朗唱



乳質表彰 体細胞部門 優勝
上標津支部



体細胞、生菌部門ともに準優勝
西竹支部



出席率80%以上となった通常総会



議長を務めた信夫重勝さん（本別）



広報部会の活動報告をする大澤部長

議事は、信夫重勝さん（本別支部）を議長として、事業報告、収支決算が報告され、十七年度

さらに、本年度の総会では役員任期満了に伴う役員改選が行われ、各支部代表者により構成された役員選考委員会を設け、選考委員長となった喜来清くん（計根別支部）が新三役を発表し、新年度の役員が選任された。

【生菌クリア率】
優勝 養老牛支部九九・五％
準優勝 西竹支部九八・三％
三位 大成支部九七・九％

【体細胞クリア率】
優勝 上標津支部九八・三％
準優勝 西竹支部九七・八％
三位 計根別支部九七・〇％

総会は、影山部長の挨拶により開会。その後、昨年度の乳質改善に対する栄誉を讀えた乳質共励会表彰となった。

四月十九日、JA計根別青年部では農協二階会議室にて青年部員五十一名（出席率八十％）が集い、第五十四回通常総会を開いた。

【十七年度事業計画】

- ① 青年部活動への積極的な参加と加入推進
- ② 青年部、各支部が意欲的、自発的な青年活動を実践
- ③ 仲間づくり、組織リーダー養成
- ④ 牛乳、乳製品の消費拡大活動
- ⑤ 各関係機関との連携を密にした事業の強化

【新三役】

部長 穴戸 一哉（大成支部）
副部長 二瓶 裕貴（計根別支部）
監事 鈴木 直良（西竹支部）
小林 謙二（大成支部）

最後は、影山部長から「偉大な諸先輩方と部員の皆様に恵まれて機動力ある活動が出来た。後悔はしていない。これから先も互いに協力して、組織全体で前に進んで欲しい」と閉会と退任を兼ねての挨拶で総会を終了した。



新三役(左から穴戸・二瓶・鈴木・小林・影山)



役員改選では喜来清くん(計根別)が選考委員長を務めた



退任挨拶をする影山部長



開会挨拶での影山部長

北海道農協青年部協議会 第54回定期総会 新綱領が制定され新たな方向性が示された定期総会

四月五日、北海道農協青年部協議会では、本年度より（新）JA青年組織綱領を掲げて第五十四回となる定期総会を札幌市共済ビルにて、全道多数の盟友が集い、盛大に開催され当農協青年部からも三名の部員が出席した。

定期総会では、平会長からの挨拶で開会され、そのなかで（新）JA青年組織綱領制定にあたっての説明があり、青年部組織としての新しい方向性が示された。

【新綱領 主要五項目】

- ① 地域社会への貢献
- ② 責任ある政策提言
- ③ JA運動の先頭に立つ
- ④ 互いを鍛え、自身を鍛える
- ⑤ 担い手の育成



総会に出席した
二瓶副部長（左）、小林監事（中央）、影山監事（右）



新綱領の制定が目玉となった定期総会



原内会長(中春別)の
議案説明



最後は、出席者全員のシュプレヒコール

議事に移るとJA上川、宗谷地区が議長を務め、スムーズな進行により議事が進められた。出席者から「海外視察の企画内容は良かったのですが、出席者が少なく、盟友間の交流ができなかった」との意見が出され、平会長から「次年度に向けて近くて安価なプランを検討し、多くの盟友を集めたい」と話された。その後、役員改選が行われ、中原前会長を選考委員長として次の役員が選任された。

【新役員執行体制】

会長	平 和男（新得町）再
副会長	堺 信幸（きたみらい）再
杉山 博樹（北いぶき）新	
阪本 伸一（上川町）新	
越後 功（ようてい）新	
監事	寺山こうじ（石狩）新

今月の言いたい放題

青年部長退任にあたって

「輪」になろうと「和」で行こう

影山 智

過日のJA計根別青年部の定期総会で、二年間の青年部部長の役目を終え、無事六戸新部長にバトンタッチをすることができ、心より安堵しております。副部長二期四年間を含めて計六年間にわたり、支えていただいた盟友また農協を始めとした関係団体各位には、礼をして尽くせない程、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

石毛、北村両部長の跡を継ぐということは、私にとって口では言い表せないほどのプレッシャーでした。ずっと緊張状態の二年間でした。幸い執行部役員に恵まれ、議論を重ねながら青年部活動を推進し、新たな取り組みに活かすことができました。支部体制・活動の充実と各支部への企画運営の一任を始め、部費の値上げや新入部員歓迎会の実施、伯爵じゃがいも祭りへの参加、東西竹・西竹支部の統合など、様々なことに手をつけてきました。「こうすれば良かったかな」と反省すべきところもありますが、細部まで取り組めて良かったと思っています。世代交代が進むなかで、レクリエーションを通じた楽しい交流と、自身を切磋琢磨するための学習・講習をメリハリ良く続け、また若い世代は年上の部員を募いつつ、ベテラン部員は若い部員を育てるよう心掛け、年齢各層がそれぞれ互いに尊重しあう青年部であること、そしてまた臆せず自らの考え・意見を言いあえるような青年部であって欲しいものです。

七十人が手を取りあい輪になって、和を以ってキラリと輝ける青年部であるよう願って止みません。六年間本当にありがとうございました。



シリーズ第14弾
逸品館
“イトウ”



イトウを釣った愛用の竿



体長110cm 見事な `イトウ、



自慢のルアー



このルアーでイトウをゲット!!

今月の逸品館は、18～20年クラスの大魚`イトウ、の紹介です。この`イトウ、は、数年に一度見られるかどうかの大物です。オーナーから話を聞くと「こんな魚（イトウ）が釣れるとは思わなかった」「ガツーンという感触は今でも記憶に残っている」など当時の事を楽しそうに話してくれました。

釣りを始めたのは5～6歳の時。今では40年以上のキャリアを持ち「ルアーフィッシング専門ですから！」と自信満々に話すオーナー。ルアーのキッカケも22～23歳の頃に「餌を付ければ魚は釣れるが、擬似餌を使い魚との駆け引きを楽しみたい」と考えるようになったとの事でした。

家族も趣味・実益を兼ねた魚つりに大喜び。魚釣りも秋～冬にかけてが本番!! 9～11月のカラフトアキアジ、マス、12～1月の鱒、ソイ（ジギング）と忙しい日々を送り、「密漁区域では絶対に釣ってませんから！でも昔は…？」と話すオーナー。

これからも大好きなルアーフィッシングを楽しんでください。

忙しい時期にも関わらず取材にご協力して頂き、本当にありがとうございました。

（イトウ）

釣った日／平成15年4月22日

場 所／風蓮川

体 長／110cm

重 さ／18kg

目 標／一度でいいから `本マグロ、を釣ってみたい

そ の 他／剥製にする費用は、なんと150,000円!!

THE FRIEND CONNECTION

砂越 健一(大成支部)

S51.10.20 28才

Q1. 趣味は？

A1. 釣り、子育て

Q2. 今、あなたがハマっていることは？

A2. 昼 寝

Q3. 今年やりたいことは？

A3. 青年部の駅伝（無理やり言われた……。）

Q4. 今後、どのような酪農をしたいですか？

A4. 儲かってしょうがないような酪農

Q5. 友達を紹介してください。

A5. 鹿野亮平くんです

Q6. なぜ、鹿野君を選んだのですか？

A6. 笑顔が素敵だから。（アンタッチャブル似!?)



地区青協会長に北村 篤くんが就任

● JA根室地区青年部連絡協議会 ●

四月二十二日、地区青年部連絡協議会では、第五十四回通常総会を根室農業会館にて開いた。

総会は、大平会長の挨拶にて開会。事業報告並びに収支決算、新年度の事業計画や収支予算（案）が全会一致にて承認された。

また、同会場にて昨年度の乳質共励会表彰が行われ、当青年部は体細胞部門で四位、生菌数部門で二位となり、少し残念な結果ではありましたが、管内的にもレベルの高さを感じる共励会となった。

さらに、昨年度のロール看板コンテストでは、計根別青年部で設置した3-A-1 Day運動を意識した「ごはんと一緒に牛乳・チーズ・ヨーグルト」が二位となりました。

最後は、役員改選が行われ、計根別青年部から北村篤くん（本別）が会長に就任され、新年度からの取り組みが期待されます。



地区青協「新三役」。計根別から北村篤くん（本別）が会長に就任。（写真左）



看板コンテストで2位となった自慢のロール看板



昨年度の事業報告をする子供たち。中央で説明するのは助口茜ちゃん（養老牛）



議長を務めた味元副会長（養老牛）



会員みんなで作った活動パネルと一緒に記念撮影

酪農の担い手育成のために基礎的な技術を学び、生き物と自然を大切にする心を育て、友達をたくさん作ろうと計根別ジュニアホルスタインクラブでは、四月五日に第十七回通常総会を開いた。

総会では、渡辺会長から「ジュニアの会員数も少なくなり、組織の在り方を考えたい」と挨拶され総会が開会された。

今年の総会は、味元副会長が議長を務め議事が進行。議案説明は、昨年を振り返りジュニアのみんなで活動内容を説明した。子どもたちからは「今年もジュニアの活動に積極的に参加したいです」という心強い言葉を聞き、本年度も子どもたちみんなのガンバリが期待される一年となりそうです。



『乾乳牛の飼養環境を考える』

一 乾乳牛を飼う環境を整える

乾乳牛の飼養管理が不適切になると、次の泌乳期の大きな経済的損失に結びつきます。乾乳期の持つ意味を良く理解して、必要なマネジメントを確実に行うことが大切です。

二 乾乳牛は、群分けする

乾乳期間の前期と後期では、飼養管理のポイントが異なることから群分けをします。（表二）前期と後期に分けられた二つの群に合わせた管理をしやすい施設の準備をする必要があります。

三 乾乳牛は泌乳牛と分けて飼う

乾乳牛と搾乳牛を一緒に飼うことは、①搾乳音による搾乳刺激を受ける②泌乳牛用濃厚飼料等の盗食による栄養障害が発生しやすい③繋留によるストレスが大きい等の問題を生じます。乾乳牛は、泌乳牛と分けて飼うことが大前提となります。（表二）

四 乾乳牛の環境と施設

乾乳牛の飼養環境には、群分けされた群に必要な管理を実現する機能が必要です。

(1) 繋ぎ牛舎内に同居（図一）

第一段階は「乾乳牛を集めて並び替えて繋ぐ」こと。さらに第二段階としてスタンション繋留の場合、体の大きさや乾物摂取量の低下を考慮してコンフォートストールへ改造する等の対応をします。

(2) 搾乳牛と違う施設で別居

① 既存施設の利用

乾乳牛を古い搾乳牛舎や乾草舎等に別飼いすることで、搾乳牛舎をフルに使えます。空いている施設がある場合は有効利用を検討しましょう。

② パドックの利用

充分な水、飼槽の設置とぬかるみを取り除き乾燥した状態を保つ管理が必要です。

② 乾乳舎の利用

乾乳牛舎には、牛の競合を減らし、乾物摂取量を向上させる施設構造が求められます。

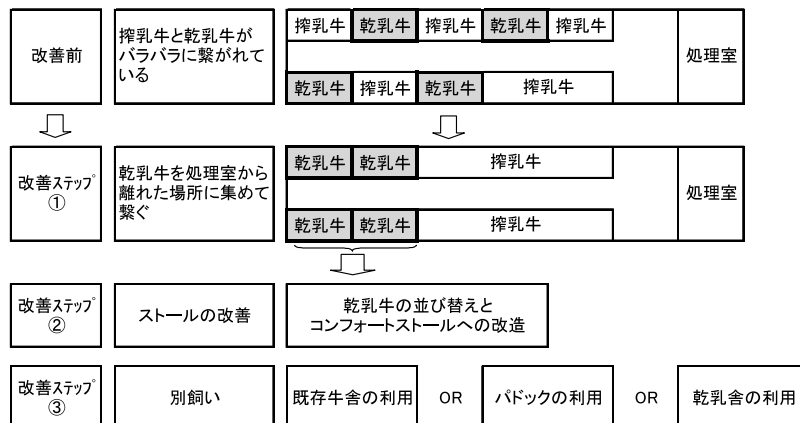


図1 乾乳牛の環境改善

表1 乾乳期の意義

乾乳期間		意義	飼養管理	目的
前期	乾乳開始から 分娩3週間前	休息の意味	粗飼料 中心	乳腺胞の回復
				牛体の休息
				胎児の発育に要する養分の補給
後期	分娩3週間前から 分娩まで	次期泌乳の 準備	やや高い 栄養濃度	乳腺胞の再生
				第一胃の絨毛の回復
				分娩後の産乳のための体力をつける
				低カルシウム血症対策

表2 乾乳牛の管理方法と課題

泌乳牛飼養形態	乾乳牛		泌乳牛との分離	搾乳音刺激	盗食	栄養管理	ストレス
	環境	飼養方式					
つなぎ牛舎	つなぐ	バラバラにつなぐ	なし	あり	あり	難しい	大
		集めてつなぐ	なし	あり	あり	比較的容易	中
	放し飼い	パドック	あり	なし	なし	比較的容易	小
		乾乳舎	あり	なし	なし	容易	小
フリーストール	FS内	群分けする	あり	なし	なし	容易	小
	別飼い	乾乳舎	あり	なし	なし	容易	小

ア、水槽と飼槽

掃除しやすく充分な広さを持つ水槽と採食を制限しない構造と充分な広さを持つ飼槽を整備する。

イ、牛床の大きさ

ストレスを減らすため、広さは充分と、ゆったり寝れるサイズにする。敷き料を頻繁に交換し、牛を清潔に保つこと

ウ、換気

乾乳期は臭気や環境変化で乾物摂取量の低下しやすい時期なので換気を充分とります。

お世話になりました

お礼のことば

生産販売事業部生産課

平尾 絵梨香



この度、四月三十日を持ち退職させて頂くことになりました。

昨年の六月より生産課の係として勤めさせて頂き、一年も満たない期間でしたが本当にたくさんの方の事を学び、実の詰まった日々でした。

その間、役員はもとより組合員の皆様方の公私にわたるご指導と温かいご支援を頂き心より深く感謝申し上げます。

五月から札幌で新しい生活が始まりますが、JA計根別での貴重な経験と教訓を活かし、少しずつ進んでいきたいと思っております。

今後も皆様の益々のご繁栄とご健勝をお祈り申し上げます、お礼の言葉とさせていただきます。お世話になりました。



■作り方

- ① ④をボウルに入れ、混ぜ合わせておきます。
- ② ①に食パンを浸します。
- ③ フライパンにバターとサラダ油を熱し、②の食パンを両面色よく焼いて取り出し、半分に切ります。
- ④ 皿に③のパンを盛り、あればグリーン野菜をあしらいます。

■材料(4人分)

食パン	4枚
卵	2個
パルメザンチーズ	大①2
④ 牛乳	1杯
バセリ(お肉用)大①	1杯
塩・こしょう	各少々
バター・サラダ油	各大①
グリーン野菜	少々



生産課 平尾 絵梨香
3-A-Day
スロー・ア・デー

チーズフレンチトースト

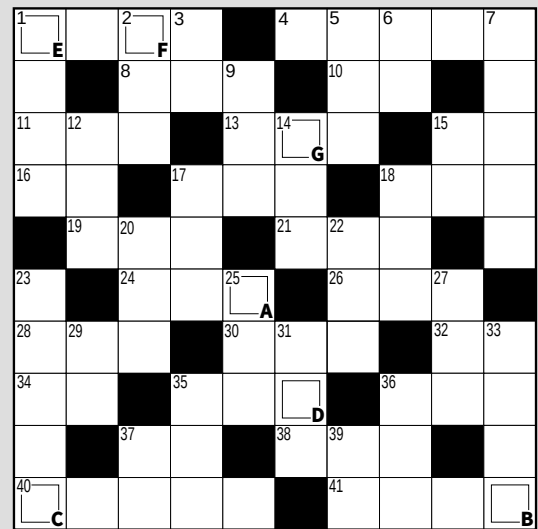
↑タテのキー

- 1 桜の木の下で記念○○○○。ハイ、チーズ！
- 2 敵もなかなか手強いぞ！
- 3 読み方が難しい漢字にふります
- 5 生でも焼いてもおいしい、鉄分豊富な食べ物
- 6 陸地の表面を覆っているものは？
- 7 夢なの？ 現実なの？
- 9 人形がどんどん出てくるマトリョーシカは、この国の民芸品
- 12 おばあさんは川の○○○で洗濯をしていました
- 14 カルタを読む人
- 15 アメリカの通貨単位
- 17 鼻高々
- 18 入学式で名前を呼ばれたら、元氣よく○○○しよう！
- 20 中学から習いはじめる学校が多い
- 22 洋風宿泊施設
- 23 その他
- 25 酒のツマミ
- 27 園児たちが胸につけています
- 29 こんがり日焼けしたら後が心配
- 31 卒業式は涙、入学式は○○○だね
- 33 ラーメンなどに入っているタケノコ
- 35 脱いだらすごいんです！
- 36 日本で作られたものが人気。外国でもたくさん放送されています
- 37 問題が起きたら、その○○対応いたします
- 39 木を見て○○をみず

➡ヨコのキー

- 1 大学に入学したら、どの○○○○に入ろうかな？
- 4 新入生は英語で「○○○○マン」
- 8 入学式や成人式で着ます
- 10 悪いことすると当たるよ！
- 11 子供に読み聞かせよう
- 13 見せ物
- 15 面！ ○○！ 小手！
- 16 針に通すのは大変
- 17 ハンドメイドのニット
- 18 周波数の単位
- 19 歌舞伎役者の世界
- 21 上級生は新入生の○○○になる行動をとりましょう
- 24 畳の材料になります
- 26 タネが知りたい！
- 28 僕は1年生。お兄ちゃんは2年生
- 30 子どもはオタマジャクシ
- 32 竹にも歌にもあります
- 34 人生のほとんど土の中で過ごす、夏の昆虫
- 35 のんきだなあ
- 36 友だちがつけるニックネーム
- 37 磨くと出ます
- 38 肩にずしり…
- 40 新小学一年生のコレはピッカピカ
- 41 映画などを新たに作り直すこと

クロスワードパズル



● 正解者5名の方にすてきなプレゼントをさしあげます。なお、正解者多数の場合は抽選とさせていただきます。

《応募方法》左下の点線の部分を事務所内（販売機横）の投書箱へ。または、企画課までFAX（78-2556）お願いします。

《締め切り》平成17年5月20日まで
当選者の発表は「けねべつ」6月号誌上

クロスワードパズル4月号の答え

アイチキュウハク

抽選の結果下記の方が当選いたしました。
すてきなプレゼントを差し上げます。
企画振興係でお受け取り下さい。

一木千代子さん 喜来 幸音さん 熊谷 昌仙さん
遠藤 守さん 保田理代子さん

きりと線

クロスワードパズル

住 所

氏 名

TEL

答え

A	B	C	D	E	F	G

最近になって、住宅まわりや畑などの雪もようやく解けて、そろそろ肥料蒔きも始まるのでは？と思いましたが、連休明けの降雪や降雨など悪天候により作業も遅れ、今年の天気と牧草の生育が気になる今日この頃です。

さて、五月一日から電話番号（局番）が変わりました。中標津地域（01537）は、市内局番が2桁となり、今まで馴染んでいた8-○○○○から78-○○○○へと慣れるまでに苦労しそうです。

尚、このたびの局番変更では現在皆様が使っている電話機やファックスは今までもおり使用できますので、局番変更に伴う電話機などの購入を迫る悪質なセールスには十分ご注意ください。



あ
と
が
き

きりと線



ミキャリロボ

昨年11月から本稼動となった計根別の第1号機 ミキャリロボ。

近年、繋ぎ牛舎の新設や日常作業のオートメーション化が増えるなか、作業効率の良さを追求した新たな搾乳システムに注目が集まります。
(西竹 長谷川牧場)



編集／計根別農業協同組合 総務企画部 企画振興課 企画振興係
発行日／平成17年5月1日



寒い日が続いて春作業にも進めず、組合員の皆様もイライラの毎日が続いていることと思います。
さて、先月二十五日より三日間六ヶ所の地域会館にて地区別懇談会を開催致しました。懇談会では多くの皆様に出席して頂き、例年になく鋭い質問・意見をたくさん受けました。
特に多くの意見が出されたのは、十七年度の重要な取り組みとして提案した乳牛の疾病予防対策でした。乾乳期の飼養管理を今一度見直し、ベストな状態にして分娩を向える為の対策を訴えたところです。今時の乳牛は、一乳期に大量の乳量を生産しますので、一層の心配りをして乾乳期を考えて頂きたいのです。
また搾乳牛の残飼や劣化した粗飼料を与えたり、泌乳期と同様の濃厚飼料給与、乾乳牛を分離していない為に盗食

を許したりしていませんか？
本来は、良質の粗飼料を充分に与え、適度の日光浴、運動を励行し、万全のコンディションで分娩を向かえ、事故を最小限にすることが後の繁殖障害を防ぐことにもなります。乳牛のお産も人のお産と同じで、母子共に命を懸けた過酷な仕事ですので理解できると思います。
こうして愛牛の寿命を少しでも伸ばし、生涯乳量が高める事が自らの経営内容を改善する唯一の方法と考えます。大きな投資を必要とはしません。認識を深めて欲しいのです。
結びに、春作業が遅れていますですが、しっかりと準備して農作業事故等の無いように気をつけて下さい。

平成十七年五月一日 額額 成喜